

東芝深谷

[第35号]

OB会会報

創立 30 周年記念版

OB会事務局

048-572-2863 梶山 實 宅

ホームページ <http://www.lets-happy.net/toshibaob/>



R2-4-5 総会資料の帳合作業
(場所: KajisanFarm 作業場)

東芝深谷OB会三十周年おめでとうございます。
下段に「OB会のあゆみ」を整理してみました。また、本誌の写真で皆様の脳裏によぎる懐かしさをお楽しみ下さい。
皆様方には新型コロナウイルスの感染防止でお過ごしでしょう。総会でお会い出来ることを楽しみにしております。
残念ながら紙面総会になり、4月5月にかけてはコロナ感染防止で、会議や作業ができる場所がなく、小生の畑で総会資料の発送を行いました。(左写真)



会長: 梶山 實

祝 三十周年おめでとう！

OB会の行事は、一泊旅行や月例懇親会も中止になりました。
コロナ禍でOB会ができることを模索した所、オンラインなら遠方の方も参加できる「情報交換会」を検討する事としました。

オンラインシステム「ZOOM」を選択し、ソフト利用や運営方法を検討しながら、最初はパソコンクラブ、次は月例懇親会やOB会全体に広げる事としました。

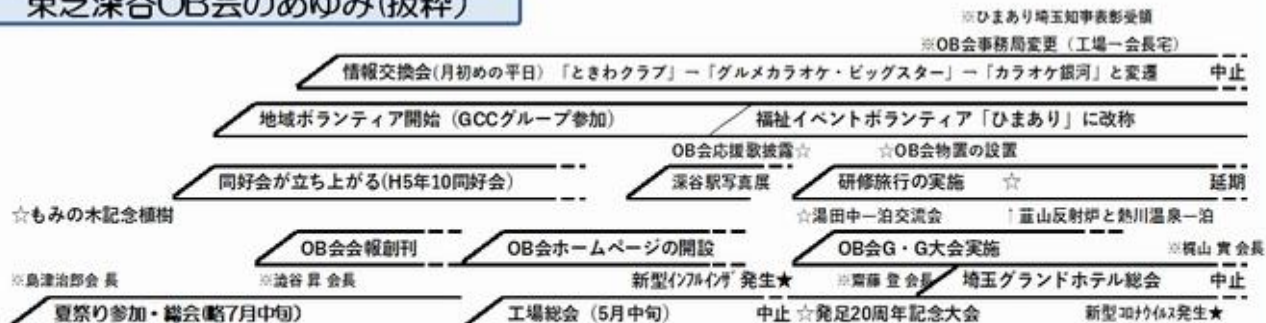
昨年9月30日に「東芝深谷事業所の閉鎖」のニュースと事業所管理部門からの挨拶がありました。

OB会からは「沢山の会員が憩いの広場を中心に記念樹を植えており、記念樹のお別れ会をさせて頂きたい」と申し入れたところ快諾を頂きました。詳細が決まり次第、関係者に連絡いたします。

令和3年度の総会は5月15日(土)を予定しております。今年度中止した事業も多くあり、来年度の事業については新型コロナウイルスの終息状況を見ながら今後検討してまいります。

末尾になりましたが、皆様方の健勝を祈念申し上げます。

東芝深谷OB会のあゆみ(抜粋)



会員数	119	239					492					656					663					554					447 見込				
総会	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
暦年	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	

30年を振り返って



設立発起人

小沢 正行

平成2年9月に一回目の発起人会、同3年1月の創立総会を経て今まで想定外のような出来事を含め、特に今年のコロナ禍においても設立当時の理念の下に、会の運営をされて来た歴代の会長や役員・幹事の皆様に敬意を表し厚く御礼申し上げます。

さて、折角の機会ですので今までに自分が行った提案や会の運営に携わって、心に残っているいくつかの事柄を紹介します。

【OB会会報】

平成9年2月創刊、設立から6年目に入り、同好会やボランティアの会も活発に活動をして地域への貢献をしていました。それらの状況を会員や関係者へ広く知っていただき会員獲得の一助になればと始めて現在も続いています。

【地域担当幹事】平成15年より実施会員宛てのOB会会報、総会の案内等通信費は総支出額の50%に達

し、このままではいずれ会費の値上げをしなければ事業の継続が困難になります。そこで通信費の削減策として地域幹事により会員の自宅へ直接届けるようにしました。その結果、会員の動向や地域の情報も得られるようになり、平成15年度の通信費は総支出額の15%まで削減することができました。

【傘寿祝】平成14年度から実施

ときわクラブで行っていた定例の懇親会の席にて、ある幹事から80歳のお祝いの提案があり、幹事会にて検討の結果平成14年度の総会から実施する事にしました。時を経て平成28年度の総会で自分が作った文面の傘寿祝を戴き、歳月の流れの速さをつくづく感じたものです。



設立総会の幹事席

(左端が島津初代会長)

30年記念会報に寄せて



顧問 渋谷 昇

ここ10年はOB会にとって厳しい期間でした。深谷工場と労組の削減等と、会員の高齢化もあって会員数がピーク時の3分2の450名程度になっています。

また、事務局が会長宅へ移り、ご家族の協力を頂き、感謝致しています。

さらに、昨年から新型コロナウイルスの流行で活発に活動していた各同好会の行事が中止を余儀なくされています。悪いことは長く続くとは思えません。そのために力を貯めておく時と思っています。

ここで、全体の活動について2件述べて見たいと思います。

① 傘寿祝について

当初、何か個人をお祝いすることがないかと幹事会で相談したところ、ある幹事から傘寿祝を提案され、当面10年位は4〜5名であろうから会計的にも問題ないと考えました。しかし、近年は約40名以上の方がお祝いを受けられています。

経費面では、会長さんを悩ませますが宜しくお願い致します。

② 地域担当のグループ活動については梶山会長のカシサンファームのBBQだけになっています。

活力のあるシニアの活動が、地域作りの基礎となると言われています。これからの時代にOB同志の絆を深めて行くと思います。

最後になりますが皆様方のご健勝を祈念いたします。

(左写真：畑BBQのシュート)



2016-7-4 22名参加



東芝深谷OB会

自主運営の経緯



顧問
齋藤 登

東京オリンピックによる需要の急増を受け、1965年に創業開始した日本初のカラーテレビ製造工場の深谷事業所は、高度成長時に自動車、クーラーと並ぶ新三種の神器に数えられたテレビが、市場の要求に製造が追いつかない状況で、技術部からも製造ラインに駆り出され、徹夜で応援をした懐かしい思い出が蘇えます。

しかし、家電の王様もブラウン管から液晶パネルに変わり、組み立ても高度な技術が必要とされなくなり、汎用品化でグローバル競争の激化と合わせ、テレビを取り巻く環境の変化は著しく、2012年、カラーテレビの開発設計部隊は青梅事業所に統合することになりました。

OB会と致しましても後ろ盾がなくなり自立が余儀ない状況となり、OB会事務局も我が家を仮住まいと

してスタートさせた経緯があります。

救いは長年組合員をバックアップされてこられた深谷労組が、青梅労組と統合することになり多大な労組基金を頂戴することになったことです。この基金の運用はOB会員が多く集まる総会、及び5年毎に開催しているイベント事業の補助に有効活用させていただくことができ、今に至っています。

11ある同好会は、地域との連携を深め積極的に活動していますが、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい生活続けるためには、福祉に頼り切らない元気な心身づくりが必要で、より多くのOBの方々に入会を頂き共に活動願いたいですね。



労組基金を相坂委員長より受領

福祉イベントボランティア

『ひまあり』活動について



代表幹事
大西 純一

『ひまあり』の原点は、東芝深谷OB会有志の面々で平成13年に、有志が声を掛け合ってボランティア活動を始めました。平成20年に「できる人が、できる時に、社会のために」をスローガンとして、会の名称を福祉イベントボランティア『ひまあり』と命名し、深谷市社会福祉協議会や関係施設と連携して活動を展開しています。

ここまで進んでこられたのも、初代幹事として立上げから企画運営までつとめられた石井忠孝さんと、平成27年までつとめられた2代目幹事渡辺和夫さんのお陰だと思っています。現在『ひまあり』は、大西純一が3代目代表幹事を引き継ぎ、石井さん、渡辺さんの意思を更に活性展開を図っていきます。

◎【主たるボランティア活動】

- ☆深谷市イベント…福祉健康祭り
- ☆各種福祉施設…春・夏・秋祭り

☆地域支援…会員による地域行事
講師活動

☆各種募金活動…赤い羽根街頭募金
支援活動

☆使用済み切手・葉書・カード収集
☆施設家族会との環境整備活動

等のボランティア活動を継続実施中です。



まきの木福祉感謝祭



埼玉花園ふれあいの集い

同好会活動の歩み



副会長
長尾 暢也

東芝深谷OB会創立三十周年を迎え、諸先輩および会員各位のご支援にあためて感謝申し上げます。

三十周年記念会報誌の発行にあたり同好会活動の歩みを紹介いたします。OB会活動の大きな特長であり、継続の原動力の一つになっているのが同好会です。各同好会の活動を推進されている歴代幹事の皆様に御礼を申し上げます。

創立3年目となる平成5年に同好会活動が始まり、その後も新たな同好会が設立され活発な活動を展開しています。

平成5年 11同好会発足

ゴルフ、小旅行、囲碁、将棋、軽ハイキング、写真、釣り、カラオケ、草花・盆栽、ダンス
平成7年 ビデオ同好会発足
平成12年 3同好会発足

インターネット、グラウンド・ゴルフ、民謡

平成23年 そば打ち同好会発足
現在、11同好会（ゴルフ、小旅行、軽ハイキング、園芸、写真、囲碁、将棋、カラオケ、インターネット、グラウンド・ゴルフ、そば打ち）が活動しています。

複数の同好会に参加されている方も多く、約330名（令和元年5月の参加延べ人数）が趣味を楽しむと共に会員相互の交流を深めています。

また、カラオケ同好会をはじめ地域活動との交流を積極的に図っています。

同好会への参加資格はOB会会員とその配偶者で、ご夫婦での参加や奥様のみ参加され活躍されています。

また、趣味等を活かして会員との親睦を深めたい方は8名以上の参加で新規同好会を創設できます。

新型コロナウイルスの影響で公民館の利用制限があり、また各同好会の旅行も難しく、昨年は苦勞をしました。会員数も減少しており、興味のある同好会がありましたら、この機会にお気軽にお問合せ下さい。

ゴルフ同好会



代表幹事
林 正孝

私は定年退職した平成20年のゴルフ同好会第32回大会に初参加でした。以前10年くらい前に少しゴルフをした事がありました。これを機に毎月の懇親ゴルフにも参加する様になりました。

平成23年から幹事団に参加し、平成24年から懇親ゴルフの幹事として、月例でゴルフ場の予約、参加者の募集及び前回の結果連絡、組合せの策定、参加者への連絡等を全てメールにて行っています。メールの無い方は携帯のショートメールで対応しています。

ゴルフ場は昨年の10月3日迄は上武ゴルフ場でしたが、台風19号でゴルフ場が壊滅的な被害を受け廃業となり、現在の上里ゴルフ場になりました。

懇親ゴルフを毎月実施するに当たり色々苦勞が有りました。組合せを作成するに当たり毎回同じメンバーにならない様に、またメンバーの中

には、誰々と一緒に組合せて欲しいとの希望にはできるだけ沿う様に実施しています。

ゴルフ同好会の会員数は111名でOB会最大の同好会となっております。春と秋の年2回全体コンペを実施しています。懇親ゴルフは毎月実施しており78名で活動しています。

小生のゴルフの腕前はなかなか上達しませんが、毎回皆さんとプレイを楽しんでいます。

初心者の方も大歓迎ですので気軽にご参加ください。ぜひ参加をお待ちしております。



令和2年秋季全体コンペ（玉村ゴルフ場）

グラウンド・ゴルフ同好会



代表幹事

三井 敏英

グラウンド・ゴルフ同好会会員数は男子35名、女子13名の48名です。練習会は、東公園で毎月1、3週の木曜日におこなっています。

グラウンド・ゴルフは、いつでも、どこでもできるルールも簡単で生涯スポーツとして発展してきました。最近では国民体育大会の公開競技としても認められています。当同好会も平成10年労金友の会の親睦を兼ねて大会が行われたのが最初と聞いています。

先輩である高橋保さんや、故人の武田伸寿さんが中心となって立ち上げてきました。現在では、深谷市、熊谷市の役員としても活躍しているのが現状です。私は深谷市協会の会長であり、伊藤さん、加藤さんは副会長を、また、梶山会長の奥さんは、レディース部会長を勤めています。メンバーの実力も相当なもので、令和元年には国体に2名の選手が出

場し、また令和2年の全国大会では三井が個人の部で見事優勝し、団体戦では埼玉県代表6名に三井、伊藤、前田の3選手が選出され見事に団体優勝を果たし、文部科学大臣賞を受賞しました。

グラウンド・ゴルフは簡単にプレイできますが、常時いい成績は出ない奥行き

の深いスポーツです。是非挑戦してください。



全国大会表彰式



会員1泊旅行（千葉県）

小旅行同好会



代表幹事

高橋 建夫

OB会三十周年、お祝い申し上げます。

私も80歳を超え、約20年お世話になりました。今後とも宜しく願いします。

小旅行同好会も令和元年に25周年、小旅行も50回を迎えたことは昨年の会報で案内した通りです。

今年は、新型コロナウイルスの影響で、年2回実施している小旅行は中止となりました。今までの中で思い出深い小旅行の事を書きます。

それは平成17年の春の回です。場所は伊豆長岡温泉「さかな屋旅館」です。

参加者は31名と多く、迎えはバス1台、ワゴン車1台で来ました。高速道途中での各名所見物、夕方には旅館に到着、温泉で汗を流し宴会となりました。

その時は皆さんの要望の多い、コンパニオンを呼ぶことにしました。



宴会は盛り上がり最高潮に達し、カラオケ・ダンスなど、酒は出るは出るはで皆さん大満足で無事終了しました。

翌朝、会計明細を見てビックリ仰天、飲み代金がいつもの倍で、大赤字となり、帰りの高速料金は幹事立替えて何とか帰る事ができました。ヒヤヒヤ、ハラハラの旅行でありました！



旅館での宴会風景

東芝深谷OB会 記録写真



東芝深谷OB会 25周年記念
伊豆熱川温泉の旅
2015-9-28~29 ホテル カタラ



世界遺産・蘆山反射炉



修善寺



城ヶ崎海岸



東芝科学館見学会



2012-9-18

国会議事堂見学
2013-09-17 69名



佐藤 孝雄
元上野議員



河口湖

県立リニア見学センターの視察



2014-9-25 86名 ショート・晴初

筑波宇宙センター見学会
2017-9-26(火) 参加者69名



都立科学館
創設50周年

現代のロボット技術
宇宙観・夢

軽ハイキング同好会

代表幹事



大崎 武

幹事

桜庭 豊

軽ハイキング同好会は、設立26年を迎えました。会員は20名と減少しましたが、自称山ガール5名が準会員登録し、元気に年2〜3回の行事を開催しています。行事は会員からアイデアを募り計画しています。行き先は埼玉県、関東近郊の野山や名所旧跡など、主に春先は花の開花や新緑、夏は花と山行、秋には紅葉、最近ではハイキングの後半は心も体も癒す温泉の希望が多く、取り入れてます。

令和2年は4月に10数種1万株のつじで有名な越生の五大尊つじ公園、7月に尾瀬鳩待峠を企画したが、新型コロナウイルス感染拡大を受け全て中止となりました。

平成最後の行事は4月6日19名で、絶好の天気恵まれ秩父鉄道武州日野駅を出発し、カタクリ群生地、ミズバショウ植生地、如意輪観音堂、十二天神社・夫婦杉、青雲寺のしだれ桜と里山を楽しみ終了しました。

7月23日20名で、バスでピーナスラインに入り霧ヶ峰高原の車山Pで降車、少し霧が出たがリフトを乗り換え車山山頂へ、霧も晴れ山頂からの絶景を見ながら周辺を散策し、下りではニッコウキスゲの群生を楽しみながら車山肩まで歩きました。

その後、白樺湖畔の温泉すずらんの湯に浸かり、ゆったりと皆さんでビールを飲みながら話に花が咲き、大いに盛り上がり若返ったり、現実に戻ったりと楽しく満足な笑顔でした。

これまで大きな事故もなく安全、安心なハイキングができたことかなによりです。皆さんの体験参加やご入会をお待ちしています。



2019-7-23 車山

園芸同好会

代表幹事



生方 文人

東芝深谷OB会創立三十周年を心からお祝い申し上げます。創設から今日まで本会の活動を支えてきた会長以下幹事の皆様の日常活動に敬意を表しますと共に、ご苦労に感謝を申し上げます。

OB会の設立時に私は、川崎に単身赴任中でしたが、深谷工場の労使の話し合いの元に素晴らしい会が発足、退職者の健康と親睦を深め、併せて地域への奉仕活動も積極的に活動していることを誇りに思います。

東芝グループの中で、工場が閉鎖されると殆んどOB会を解散しております。

そんな中でも東芝深谷OB会は、幹事の皆さんの努力で毅然と活動を続けていることを感謝申し上げます。

次に、園芸同好会の活動について報告します。

発足時は、盆栽はサツキをはじめ樹木や草花のものが盛んに行われ、総会の都度各自自慢の盆栽を持ち寄り展示しておりました。

今日では、タケノコ、梅、ブルーベリー、ブドウ狩りなどが中心となりました。

時代の変化で園芸を仲間と一緒に楽しむ方が減り、会の存続に危機感を持っております。興味のある方ぜひ参加して下さい。



タケノコ狩りの一日

囲碁同好会



会員

春山 照男

囲碁を知らない、または打たない方から見ると囲碁ゲームは二人でしこしこと対局してそと目には、同じような手を打ち続けて勝敗を味わう流動に乏しいゲームと映るかもしれませんが。ところが実は、目がくらむような壮大な数の選択（択一）を積み重ねて一局ができます。一つ一つの選択は独創的、かつ、強靱な勝利的なものでなければなりませんと同時に美しい選択であるべきと説かれています。

さて、同好会代表の安藤賢次さんが言うには、これまで（今後も）地球上で打たれた対局で、全く同じゲームはないとのこと（ただしコンピュータ碁は例外）。これをゲームの裏側からみて簡単に証明してみましよう。碁盤は縦横十九路で交点（盤目）は三六一目で、交互に打ち進めて理論的には361手目が終局の一手となります。通常はそれより手前で終局となります。

最初の一手は361選択肢から択一します。

「こ」であるゲームともう一方のゲームを対比します。第一着手が一致する確率は1/361です。次は360目からの択一で同様にそっくりとなる確率は1/360です。こうして繰り返して以下361着手がすべてそっくりとなる確率はこれを繰り返して掛け合わせたものです。その規模は分母が361階乗（実質無限大、分子が1階乗（数学の約束では1階乗はゼロ）かくして両方のゲームがそっくりとなる確率は無限大分のゼロ、すなわちゼロとなり、ありえない確率と言えます。

静かなゲームの裏は壮大な確率の世界ですね。囲碁に沢山のかたがたが集い、愛好者になっていただきたいものです。



対局中の筆者

将棋同好会



会員

田中 敏夫

将棋同好会の発足は平成5年3月で当時のことはよくわかりませんが、私が入会した平成21年は参加者が多くA、B2班に分かれ、毎月第一水曜日に「従業員クラブ」で月例会を行っていました。

対局は和室の座卓でとても懐かしく思い出されます。当時は会員相互の親睦を図る為、年一回の宿泊研修旅行や新年会も行っていました。

近況について、幡羅公民館に於いて、毎月第一水曜日午後一時～六時まで対局を一人5回行っています。月例会の表彰は3カ月に一度、成績上位者から参加賞までほぼ全員に渡るように考えてあります。

会員の減少、高齢化などにより参加者もずいぶん減りましたが、近頃はプロ棋士の藤井聡太二冠の人気も相まって、我が同好会も話題豊富です。

しかしながら今年は新型コロナウイルス感染症拡大により3月～6月の期間は中止となりました。

7月より新型コロナウイルス感染症防止対策を行いつつ再開し、コロナ禍の中、80歳以上の先輩たちが頑張っています。

今後同好会の楽しく安全な会が長く続く様に願っています。



会員一同



写真同好会



代表幹事
松本 司

写真同好会は1994年にスタートし、26年間継続しています。現在は10名の会員で活動しています。主な活動内容は、撮影会、講習会、写真展等で写真を楽しんでいます。

撮影会は四季折々の被写体を求めて、県内をはじめ近隣の都県に足を延ばしています。撮影の帰り道、日帰り温泉で疲れを取ったり、一泊の撮影会では、お酒を飲みながら現役時代の話に花を咲かせながら仲間同士の親睦を図っています。

作品の講習会は現在、高野建二先生に講師としてご指導を頂いています。会員各自が持ち寄った作品の講評や撮影の技術指導をしていただき、クオリティーの高い作品作りに努めています。

写真展は1年間の活動の集大成として自慢の作品を持ち寄り、9月に深谷駅の市民ギャラリーで開催しています。写真展にはOBの方をはじめ市民の多くの方々に作品をご覧い

ただき、ご好評をいただいています。また、市美展、県北展、県展等に応募し県知事賞や市長賞等入賞するようになりました。

今年度は、新型コロナウイルスの影響で計画通りの活動が出来ませんでした。次年度は新型コロナウイルス対策をしっかりと取りながら充実した活動を行い、素晴らしい写真展が開催できるように会員一同頑張っ

写真：第14回写真展（会員一同）



カラオケ同好会



代表幹事
久保田 厚

カラオケ同好会は、平成5年に会員20名にて発足しました。今年で発足以来28年目を迎える事が出来ました。

振り返って見ると、月日の流れの速さにヒシヒシと感じる今日この頃です。カラオケ同好会会員は、16名で活躍中です。高齢者社会に入り、会員の増減を繰り返しつつ同好会活動に邁進しています。

活動内容は、年2回〜3回のカラオケ発表を行っています。

一、深谷ひまわり連合会の発表会

2月

二、お楽しみ会カラオケ 発表会

7月

三、幡羅公民館まつり発表会 隔年
カラオケ同好会は、月1回（第三水曜日18時〜20時）カラオケの基本（1.健康呼吸法 2.腹式呼吸法等）を練習しています。同好会役員の及川清和氏が責任を持って優しく指導にあたっています。

◎カラオケ同好会会員募集
入会は随時受付いたします。OB会員、カラオケ同好会役員に気軽にご相談ください。

◎記憶に残る思い出

☆ 第11回東芝深谷OB会総会（平成13年5月26日）での会員によるカラオケの披露は今でも心に残る思い出です。

☆ 平成17年7月23日、東芝夏祭りにて、カラオケ同好会より2名参加し、カラオケを披露しました。最初で最後の思い出となりました！



カラオケ同好会 総会（令和元年7月度）

インターネット同好会

代表幹事 梶山 實

同好会は平成12年に発足し、メール利用からOB会のホームページの作成、パソコンQ&Aを続けて、パソコン教室を平成18年に新装なった深谷公民館で開始しました。

教室の名称を深谷シニアパソコンクラブとし、OB会員以外の方も入会ができる様にしました。

その後、キララ上柴（上柴公民館1ルーム）に移り、活動しています。PC教室の内容は「日常生活でパソコンを使うとこんなに便利」と言うものを選んでいきます。（左記）

教室は一ヶ月に1回・3時間で備え付けのパソコンを利用しています。

パソコン教室の実施例		
NO	区 分	内 容
1	メール&インターネット	メール連絡・情報交換 情報検索、物品購入
2	Office Word & Excel	文書作成、チラシ、ラベル 表計算、住所録、差込印刷
3	音楽&動画アプリ	音楽CD作成、コピー 動画作成、アニメーション
4	画像処理	アルバム作成、写真印刷 フォトスケープ利用
5	パソコン手芸	団扇、扇子の作成 似顔絵の色紙、缶バッジ

令和2年1月から始まった新型コロナウイルス感染症拡大で6か月間休止となり、7月から教室を開始した。

コロナの影響で従来と異なり、パソコンは各自持参、インターネットはフリーWiFiが原則となりました。

その結果、従来できなかった教室でのメールや教材の電子データの提供ができる様になりました。

また、世の中はオンラインになり、テレワークやオンライン授業が普及し始めたのに合わせて、ZOOMのソフト利用に慣れる様、自宅と教室を結んで送受信テストをしています。

コロナが終息後の世界は、デジタル技術が発展し、仕事のやり方も変わる事でしよう。世の中に後れを取らない様、パソコン技術を磨きましよう。入会をお待ちしています。



オンライン通信ZoomのPC画面（教室5名+自宅2名参加）

そば打ち同好会

代表幹事

齋藤 登

深谷市は、日本経済の父と呼ばれている渋沢栄一の生誕の地で、渋沢栄一が帰京のたびに大好物である、郷土料理の煮ぼうとうを食べられる土地柄、どちらかと言うとうどんの流れが強くそばは本流ではありません。

しかし、最近我々の様に他の地域から深谷に住まいを移された人も多く、また、製粉所が近郊の高崎にあり新そば粉を手でできる環境にあることもあり、そばの文化も深谷で根付きつつあります。

そば打ち同好会の発足は、平成23年6月に、OB会員の中で軽井沢保養所においてそば打ち教室を開き指導されておられた中林宏さんをお願いし、9名のメンバーでスタートしました。早10年になり現在19名で活動しています。打つのは二八そばですが、十割そばを打つこともあります。つけ汁も返し（本醸造醤油十三温糖十本みりん）を一ヶ月前に作り

置き、そば打ちの当日に出汁（日高昆布十厚節）を作り、合わせてつけ汁を完成させます。味はプロのそば屋に負けないと自負しています。

そば打ちを始めて10年にもなる人が多く、自信がついてくると仲間を招きそばを振舞うようになってきます。そばはいくら打ってもそば粉の生産場所、時期、その日の気候、また水の温度で変化し、深みがあり満足するそばを打つため飽きません。

興味ある方歓迎です。みなさん奮ってご入会下さい。



そば打ち同好会会員一同

健康法、「スポーツ吹矢」への 取り組み



川松 正長

10数年前、この欄でいろいろな趣味に広く浅く手を出している事を書いた事があります。

その活動も年を重ねるに従い体力気力も衰え段々に縮小してきました。今取り組んでいるのは、学生の中から東芝でも続いた弓道のマトに向かう事が同じで、腹式呼吸法も健康に良く、高齢者向きでいつまでも出来る静的運動の「スポーツ吹矢」をやっています。

10数年前に吹矢協会が発足し日の浅い頃、宣伝を見て道具を購入しましたが、吹矢人口も少なく熊谷に同好会があったのでしばらくそこで吹いていました。

深谷にも数年前より同好会が出来はじめ、その頃より吹矢協会メンバーに入り本格的に取り組み、昨年五段位を取得しました。
また、11月には協会主催の全日本

オープン大会に参加すると、G8（80歳以上）部門で金メダルを獲得する結果となりました。

これにより深谷市を全国区にしたとして市体育協会推薦にて、市長より令和元年度の「深谷市スポーツ栄誉賞」なるものもいただきました。これから、更に六段位に向かって頑張っていくつもりです。

（令和元年11月7日墨田区体育館にての表彰式）



俳句投稿



青柳 進

仲間みな一病息災神の留守

世渡りはいぢれんたくしう露の臺

三蜜に倍返しせむ芋煮会

萩のトンネル後手に曳く余後の妻

三椏ミヅクマの独り先逝く麻雀仲間ジャン

真夜中の廁いとき虫時雨

米寿後の当て定まらぬ秋思かな

近況

Gゴルフ、散歩、庭の手入れをしながら、サボッテいた終活に勢出しています。理由は、二人目の麻雀仲間の中島祐三郎さんが急逝され、次は俺の番かと落ち込んでいます。

令和3年の主な行事

予定

*令和3年度総会 5月15日

埼玉グランドホテル深谷

令和2年中にご逝去された方々

山岸 英一 様 令和二年二月
湯浅 勝 様 令和二年三月
内野 和夫 様 令和二年四月
竹内 睦可 様 令和二年九月
中島祐三郎 様 令和二年一〇月
小林 貞夫 様 令和二年十二月

編集後記

OB会三十周年記念事業を計画していましたが、残念ながら新型コロナウイルスの影響で自粛することになりました。各同好会も活動を自粛せざるを得ませんでした。感染防止に工夫を凝らしながら徐々に活動を再開しております。

諸先輩・各同好会等多くの方々にご協力を賜り、三十周年記念会報誌が発行できました。厚く感謝いたします。

（編集）広報担当…林 正孝